



## Mission

### 持続可能な未来社会をITで実現する

For a sustainable future with IT

## Vision

#### 先端技術の追求

先端技術を追求し、製品、サービスの提供及び経営におけるITの最先端企業となります。

#### 弛みない革新への挑戦

探究、挑戦することを恐れず、忘れず、革新的なデザインとITの力で社会に革新をもたらします。

#### 持続型企業の形成

ITを駆使して、法令を遵守し、持続的成長が可能な企業形成を推進します。

#### 新しい価値の創出

日々刻々と変化する社会において、ITを活用した新しい価値を創出し続けます。

## Value

- テクノロジーの価値を信じて、この世の中をより良く変えていきます。
- 常に社会に貢献し続ける企業であり続けます。
- グループのミッション、ビジョンを理解し、各社の目標設定に従って行動します。
- ゴールを明確にし、組織全体で挑戦し続けます。
- 顧客のニーズを的確に把握し、より良い技術、製品サービスを提供します。
- 自己の都合を優先させず、顧客のことを第一に考えます。
- コンプライアンスを重視、優先し、目標を達成します。
- 物事=事業=製品サービスにこだわり抜き、徹底的にあらゆる角度から考え抜きます。
- 高度に合理的な思考方法を貫きます。
- 変化や独自性への貪欲さや情熱を持ち続けます。
- 人間の多様性、精神性や情動、デザインや芸術性にこだわります。

## サステナビリティ

### 基本的な考え方

AKIBAホールディングスは、『持続可能な未来社会をITで実現する』ことをミッションとし、ITを通じて豊かで持続可能な情報化社会の実現に貢献してまいります。また私たちAKIBAホールディングスの使命とは、事業を通じた社会貢献と法令の遵

守だけではなく、企業倫理に則った公正かつ、適切な事業運営を通じて、地球環境及び人類の持続可能な発展に貢献することであると考えています。この使命を果たすべく、日々取り組みを進めています。

### マテリアリティ(重要課題)

AKIBAホールディングスは、社会に価値ある未来を創造するIT企業グループとして、「新しい価値を創造するために、あくなき先端技術への追求と弛みない革新への挑戦をする」ことを通して、地球環境及び人類の持続可能な発展に貢献します。

社会とAKIBAホールディングスが持続的に成長するための重要課題として「マテリアリティ」を特定しています。



#### 環境保全

経営の効率化や省エネルギー化で環境負荷の低減に貢献



#### 社会貢献

IT技術による積極的な社会貢献活動



#### 人材育成及び労働環境の醸成

社員が常に世の中の新しい価値を創造する



#### 法令遵守

法令・社会規範及びその精神を遵守



#### 公正取引

透明性の高い適正な取引



人とテクノロジーの力を信じて、  
あくなき挑戦心で、  
全てのモノがつながる世界を、  
創っていく、守っていく。

堀 礼一郎

# UPDATE AKIBA

株式会社AKIBAホールディングスをはじめとするAKIBAグループは、1983年の創業以来、人とテクノロジーの可能性を信じ、「持続可能な未来社会をITの力で実現する」ため、世の中をより良くしようと挑戦する人たちが直面する様々な課題を解決する、ICTソリューションカンパニーとしてグループ事業を展開してまいりました。祖業であるコンピューター製品・IoTソリューション事業を中心に、通信建設テック事業やHPC事業等へと事業を展開し、電気機器及び情報通信関連事業分野において製品・ソリューションを幅広く総合的に提供する企業グループへと大きく成長しております。

我々 AKIBAグループは、世界をより良くするために新しい価値を創造し、様々なソリューションを提供することで、世の中に貢献してまいります。本格的なIoT時代の到来や人工知能(AI)活用による自動化など、ダイナミックに変動する社会をリードすべく、我々もアップデートしてまいります。

信用と人を大切に、新しい力で変えていく、そして変化を楽しむ。

世界をより良くするためにたくさんの人たちが今日も挑戦しています。

私たちは、人とテクノロジーの力を信じて、あくなき挑戦心で世界をアップデートしていきます。

皆さまにおかれましては、引き続きご支援賜りますとともに、これからのAKIBAグループにご期待ください。

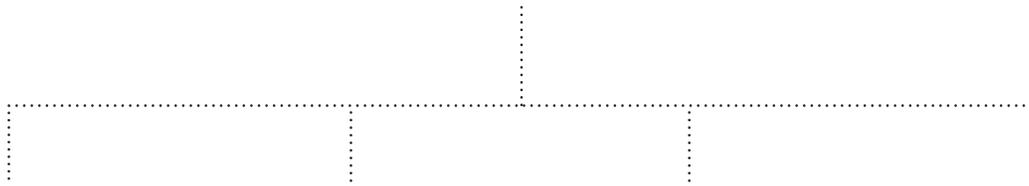
2024年6月  
代表取締役社長 堀 礼一郎



# AKIBA HOLDINGS

株式会社AKIBAホールディングス

持株会社としてグループ全体の経営戦略の策定・推進、  
グループ経営の監査、その他経営管理並びにそれらに付帯する業務



グループ企業一覧

AKIBA HD Group

メモリ・PC関連デバイス・  
IoT事業



株式会社アドテック

- メモリ製品の製造・販売
- パソコン周辺機器等の販売
- 産業用PC・サーバーの販売
- ワークステーション・ネットワーク機器の販売
- AMD APPパートナー事業
- IoT製品及びサービスの開発・販売
- カスタム電源開発・販売
- 電子回路の開発・設計・製造

通信建設テック事業



株式会社バディネット  
株式会社ブランテクノ

- エンジニアリング事業
- コンタクトセンター事業
- BPO事業
- 通信コンサルティング事業
- システム開発・受託事業
- 人材派遣・人材紹介事業

HPC事業



株式会社HPCテック

- 高性能計算機の開発・製造及び販売事業

その他事業

Diamond pets & resort

株式会社  
ダイヤモンドペット&リゾート

- 旅館事業
- ペット商品事業
- IT事業
- イベント事業
- 不動産事業

## 会社概要

商号 株式会社AKIBAホールディングス  
(英語表記 AKIBA Holdings Co., Ltd.)

設立 1983(昭和58年)年2月17日

本社 〒104-0045  
東京都中央区築地2-1-17  
陽光築地ビル

資本金 100,000,000円

事業内容 持株会社としてグループ全体の  
経営戦略の策定・推進、グループ経営の監査、  
その他経営管理並びにそれらに付帯する業務

決算期 3月

## 役員

代表取締役社長	堀 礼一郎	社外取締役	後藤田 翔
取締役	五十嵐 英	社外取締役	中川 英之
取締役	富山 理布	常勤監査役	内藤城次郎
取締役	白鳥 俊昭	社外監査役	上林三子雄
社外取締役	丸山 一郎	社外監査役	西田 史朗
社外取締役	黒部 得善		

## 株式情報

上場証券取引所 東京証券取引所スタンダード

証券コード 6840

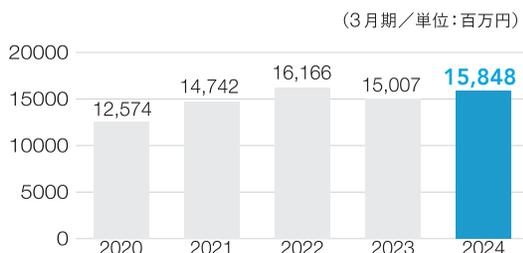
発行可能株式総数 27,328,000株

発行済株式数 9,192,560株

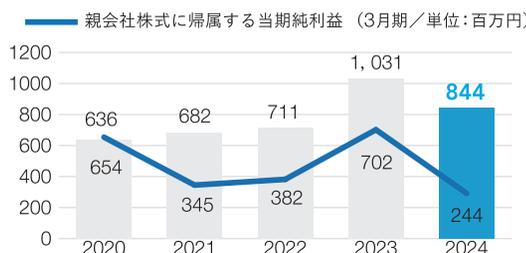
単元株式数 100株

## 業績ハイライト(2024年3月期)

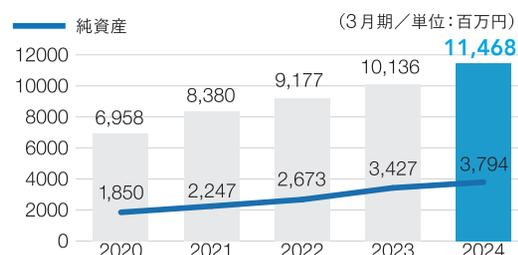
### 売上高



### 経常利益/親会社株式に帰属する当期純利益



### 総資産/純資産



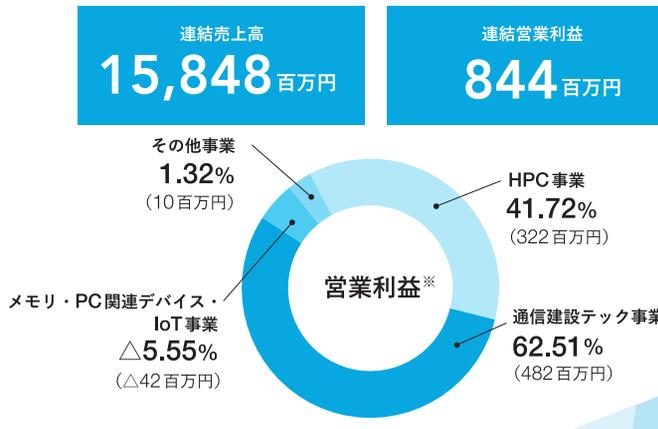
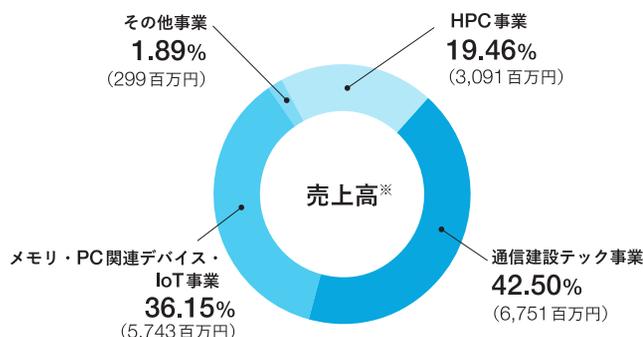
### グループ従業員数



※平均臨時雇用者数を含んでおります。

### セグメント別構成比(2024年3月末日現在)

※各セグメント単純合計値(セグメント間取引含む)に占める割合



## 沿革

### 1980年代

| 1983.2 電子部品及び電子機器の製造開発並びに販売を目的として株式会社アドテックを設立

### 1990年代

| 1993.6 パソコン用増設メモリモジュールの製造販売を開始

| 1997.10 1株の額面金額を50,000円から500円に変更するため、株式会社エフ・ケーインターナショナルと合併

| 1998.11 日本証券業協会に株式を店頭登録

| 1999.12 ISO9001登録(品質マネジメントシステム)

### 2000年代

| 2002.8 ISO14001登録(環境マネジメントシステム)

| 2004.12 日本証券業協会への店頭登録を取消し、ジャスダック証券取引所(現 東京証券取引所スタンダード)に株式を上場

| 2013.5 株式会社エッジクルー(現 連結子会社/株式会社アキバデバイス)を設立

| 2013.7 大阪証券取引所と東京証券取引所の現物市場の統合に伴い、東京証券取引所JASDAQ(スタンダード)(現 東京証券取引所スタンダード)に株式を上場

| 2013.12 株式会社チームエンタテインメントを買収

| 2015.1 株式会社バディネット(現 連結子会社)を買収  
それに伴いバディネットの完全子会社である株式会社モバイル・プランニングもグループに加える

| 2015.10 会社分割により純粋持株会社へ移行するとともに、株式会社アドテックから株式会社AKIBAホールディングスに商号変更  
株式会社アドテック(現 連結子会社)を設立

### 2010年代

| 2016.4 iconic storage株式会社を買収

| 2017.1 株式会社HPCテック(現 連結子会社)を買収

| 2018.2 株式会社チームエンタテインメント株式を売却

| 2018.12 株式会社バディネットが保有する株式会社モバイル・プランニングの株式を現物配当により取得

| 2019.7 ウェブソリューション事業を株式会社エッジクルーから株式会社バディネットに移管、通信コンサルティング事業に統合  
ミナトホールディングス株式会社と業務提携

| 2019.9 株式会社モバイル・プランニング株式を売却

| 2020.5 株式会社ダイヤモンドベッツ&リゾート(旧 株式会社AKIBA LABO福岡)にて新規事業(ペット同伴温泉旅館「鬼怒川 絆」の運営)を開始

| 2020.10 ペット同伴温泉旅館「鬼怒川 絆」がグランドオープン  
株式会社バディネットが株式会社トランテンエンジニアリングを買収

| 2021.4 株式会社バディネットがiconic storage株式会社及び株式会社トランテンエンジニアリングを吸収合併

### 2020年代

| 2021.10 株式会社アドテックがシーアールボックス株式会社を買収

| 2022.4 東京証券取引所の市場区分の再編に伴い、東京証券取引所スタンダードへ移行

| 2022.9 資本金700,000,000円から100,000,000円に減資

| 2022.10 株式会社アドテックがシーアールボックス株式会社を吸収合併

| 2022.11 株式会社バディネットが株式会社リーバンを買収

| 2022.12 株式会社エッジクルーから株式会社アキバデバイスに商号変更

| 2024.01 株式会社アドテックが株式会社アキバデバイスを吸収合併

| 2024.04 株式会社バディネットが株式会社プランチテクノを買収

| 2025.03 株式会社バディネットが株式会社リーバンを吸収合併



株式会社アドテック

## アドテックは技術とアイデアで、 高い品質と付加価値のある 製品やサービスを提供します。

代表取締役社長 下津 弘享

IT技術の目覚ましい進歩が次の時代の大きな変革となっており、産業界においてもIT技術のさらなる活用と研究・開発、並びに無人化や省力化を実現する自動化技術が進んでいます。私たちアドテックが目指すのは、次の時代へと繋がるテクノロジーを応用した製品・サービスの開発及び提供です。今までもこれからもアドテックは、様々な分野で、ハードウェア・ソフトウェアにおける各種ITソリューションの提供をします。またメモリ関連製品、メモリ関連ソリューションの技術の向上を図ります。次世代のIT革新において架け橋となる企業を目指し、社会課題解決に貢献してまいります。

### 取得認証

#### 「ISO9001:2015」品質マネジメントシステム

登録証番号：GIJP-0175-QC

認証範囲：メモリ製品(メモリモジュール及びフラッシュメモリ応用製品)の製造管理及び販売  
IoT機器の設計・開発・販売

初回認証登録日：1999年12月1日

#### 「ISO14001:2015」環境マネジメントシステム

登録証番号：GIJP-0175-EC

認証範囲：メモリ製品(メモリモジュール及びフラッシュメモリ応用製品)の製造管理及び販売  
IoT機器の設計・開発・販売

初回認証登録日：2002年8月19日

### 特許

文献参考	発明の名称	発行日	特許番号
特開2010-054383	ガスセンサ装置	2010年 3月11日	特許4326582
特開2009-270891	ガスセンサ装置	2009年11月19日	特許4353999

### 関連資格

一般労働者派遣事業 厚生労働大臣許可(派 13-317109)

### 会社概要

商号 株式会社アドテック  
(英語表記 ADTEC Corporation)

代表取締役社長 下津 弘享

設立 2015年10月

所在地 東京都中央区築地2-1-17  
陽光築地ビル

資本金 100,000,000円

URL <https://www.adtec.co.jp>

### 拠点

R&D・  
物流センター 東京都多摩市落合1-24-15

IoT開発Lab 神奈川県相模原市緑区橋本3-25-1  
橋本MNビル5階

大阪営業所 大阪府大阪市中央区道修町1-5-18  
朝日生命道修町ビル6階

仙台事務所 宮城県宮城郡利府町花園2-6-1

台湾オフィス 台北市内湖区民權東路六段11巷37號

# Buddy Net

株式会社バディネット

「繋ぎ方で、世界を変える。」  
すべてのモノが繋がる社会を、  
人とテクノロジーの力で、  
創っていく、守っていく。

代表取締役社長 堤 誠治



## 許認可番号

建設業許可	国土交通大臣許可(特-6)第29100号 土木工事業、とび・土工工事業、電気工事業、 電気通信工事業 国土交通大臣許可(般-6)第29100号 管工事業、舗装工事業、塗装工事業
労働者派遣事業	派13-306504号
職業紹介事業	13-ユ-308341号

## 商標

「通建テック」	登録番号 第6446458号
「通信建設テック」	登録番号 第6446457号

## 会社概要

商号	株式会社バディネット (英語表記 BuddyNet INC.)
代表取締役社長	堤 誠治
設立	2012年2月
所在地	東京都中央区新富1-18-1 住友不動産京橋ビル3階
資本金	100,000,000円
URL	<a href="https://www.buddynet.jp/">https://www.buddynet.jp/</a>

## 拠点 - 営業所

名古屋営業所	愛知県名古屋市西区名駅3-10-17 IT名駅ビル2号館4階
大阪営業所	大阪府大阪市中央区道修町1-5-18 朝日生命道修町ビル6階
島根営業所	島根県松江市宍道町伊志見71-19
広島営業所	広島県広島市中区上八丁堀5-2 WAKO KMビル6階
福岡営業所	福岡県福岡市博多区博多駅中央街5-11 第13泰平ビル3階

## 拠点 - コンタクトセンター

東京センター	東京都中央区築地
和歌山センター	和歌山県和歌山市本町
福岡センター	福岡県福岡市博多区博多駅中央街

## 子会社

株式会社ブランチテクノ	愛知県名古屋市西区名駅3-10-17 IT名駅ビル2号館4階
-------------	-----------------------------------

- 全国 **293** 拠点
- **1,040**名の施工/保守部隊
- **24時間 365日**対応  
全国3拠点の  
コンタクトセンター

## 事業内容

### エンジニアリング事業

#### Engineering Service

エンジニアリングサービス

日本全国をカバーする施工・保守体制で、ICTを駆使した「通信建設テック®」を武器に、すべてのモノが繋がるスマート社会の実現に向けて、通信建設工事を中心とした社会インフラ構築事業を展開しています。

屋外移動体通信設備  
屋内電波対策設備  
ICT/IoTネットワーク(ローカル5G・LPWA、各種IoT環境構築)  
アクセスネットワーク(FTTH、WAN/LAN構築、Wi-Fi環境構築)  
サービスロボット(配膳・清掃・AMR・AGV・警備)  
防犯カメラ(クラウド型カメラ・AIカメラ)  
デジタルサイネージ(屋外・屋内)  
電気設備(オフィスビル・ホテル・学校・病院・商業施設)  
EV充電設備(急速充電・普通充電・V2H充放電設備)  
フィールドサポート(全国駆け付け保守サポート、ドローン点検など)  
再生可能エネルギー(太陽光発電、風力発電、蓄電池)  
総合土木(土木、塗装、各種配管)

### コンタクトセンター事業

#### Contact Center Service

コンタクトセンターサービス

24時間365日対応、BCP対応可能なコンタクトセンターと豊富なソリューションでお客様のビジネスを強力にサポートします。

ディスペッチセンター、カスタマーサポート、テクニカルサポート  
コールセンター構築コンサルティング、アルコールチェック代行サービス

### BPO事業

#### BPO Service

BPOサービス

要件定義、業務設計から効果分析、改善案実行による業務効率化まで、お客様の課題解決をワンストップで支援します。

コンサルティング、プロジェクト企画設計、スキーム構築  
プロジェクト運用支援、レポートニング・業務改善、各種業務管理システム開発

### 通信コンサルティング事業

#### Mobile Consulting

モバイルコンサルティング

経験豊富なセールsteamがお客様の通信環境に合わせたソリューション提案を実施し、最適な通信環境を提供します。

スマートフォンなどの通信機器販売、MVNOサービス、その他各種通信商材販売  
各種IoTデバイス販売、セキュリティ関連商材販売、サービスロボット販売

### システム開発・受託事業

#### System Engineering

システムエンジニアリング

ソフトウェアの設計開発、ネットワーク構築、システム構築などを介して、お客様の課題解決、並びに各種オペレーションのDX化を支援します。

各種ソフトウェア開発(受託・SES)、各種ソフトウェア運用・保守  
ネットワーク環境構築・保守、IoT研究開発 ほか

### 人材派遣・人材紹介事業

#### Buddy Staffing

パディ スタッフینگ

ヒューマンリソースの提供を介して様々なお客様の企業活動を柔軟に支援します。

施工管理スタッフ、事務スタッフ  
コールセンターオペレーター、セールスプロモーションスタッフ ほか

## メモリソリューション

アドテックは、メモリモジュールの規格を策定しているJEDECの会員で、いち早く最先端のDDR5メモリをリリースし、現在、最先端のDDR5メモリや主流のDDR4メモリ、レガシーのDDR3メモリ・DDR2メモリ・DDR1メモリ等、様々なクライアントPCやサーバー、ワークステーション、産業装置の多岐に渡りメモリ仕様にお応えしています。

一方で、フラッシュメモリは、法人用、個人用、産業用、工業用、組込用途に適した長期安定稼働が可能な製品を、多岐に渡り用途に合わせた最適なフラッシュメモリのラインナップをご用意し、NVME SSD等の最先端フラッシュメモリから、組込・産業用で長期需要があるCFカード等のレガシーフラッシュメモリまで幅広く、取り揃えています。

両製品共に、高品質な製品ラインナップで、製品供給、製品サポートを継続展開しています。



## エッジコンピューティングソリューション

産業用メモリ製品で培った開発・製造・品質管理のノウハウで産業用メモリと共に、高耐久で高品質な組込・産業用PC・エッジ端末を展開しています。

産業用PC・エッジコンピュータには、高耐久、高品質の自社の産業用メモリ、産業用ストレージを搭載し、システムでの品質向上を行っています。

組込・産業用PC・エッジ端末のハードウェアの提供だけでなく、エッジサーバー、ネットワーク、ソフトウェアまで、エッジコンピューティングを推進するソリューションを展開しています。



## 最先端技術を活用したコンピュータ周辺ガジェット

最新規格の最大 140W に対応した PD3.1 充電器や240W 対応Type-C ケーブルの販売をいち早く日本で開始しました。PD充電器は、企業や文教向けにも多く出荷されています。先端技術からコモディティ製品まで販売を展開しています。



## セキュリティキャビネット／スマートロッカー

法人企業様向けに、セキュリティ対策をもっと簡単・快適、かつ、無人化・省力化のソリューションを展開しています。またお客様のニーズに合わせたカスタマイズロッカーの製造販売も行っています。



## 事業内容

### 受託開発



#### ① ハードウェア開発サービス

##### 製品開発マネジメント

プロジェクト計画とスケジュール管理  
リソースの割り当てとチーム管理  
プロジェクトの進捗状況のモニタリング  
リスク管理と品質管理

##### ハードウェア開発

ARM系CPU、FPGAボードの設計  
無線や高速通信インターフェースの設計  
回路設計、基板設計、部品選定  
組込みソフトウェア開発  
信頼性、適合規格評価を含む製品評価  
プロダクトマニュファクチャリング

##### 機構・筐体設計

コンセプトデザインと3Dモデリング  
機構設計とメカニズム解析  
筐体設計と材料選定  
生産規模に合わせた各種製造技術の適用

#### ② ソフトウェア開発サービス

##### 組込ソフトウェア開発

要件定義  
アーキテクチャ設計  
ソフトウェア開発(制御・ドライバ)  
統合テスト  
量産準備  
運用保守

##### クラウドシステム開発

クラウドシステム開発  
システム要件定義  
クラウドプラットフォーム選定  
アーキテクチャ設計  
UI/UX設計  
DB設計  
プログラミング  
テスト/品質管理  
運用保守

#### ③ コンサルティングサービス

##### IoT企画

ビジネスニーズの分析  
IoTソリューションの計画立案  
デバイス選定/開発計画  
データ収集・解析方法の検討  
クラウド連携の戦略策定

##### ビジネス企画

市場調査と競争分析  
ビジネスモデルの策定  
マーケティング戦略の立案  
収益性の評価と事業計画の作成  
パートナーシップの構築とビジネス展開

### センシング自社製品

オリジナルの通信端末を使って、"こんなことができたらいいな"と思うシステムを開発し、IoTのサービスとして提供をしています。



IoT用通信端末



遠隔水質監視システム



鉛バッテリーセンサー

#### 鉛バッテリーセンサー

鉛蓄電池の寿命(劣化度合い)と状態をセンシングし、Cloudで遠隔監視ができるシステムです。必要なのはIoT端末のみで、後付けすることができ、また専用のソフトウェアも不要な為、容易にIoT化をする事ができます。一箇所でも複数台の鉛蓄電池を監視する際も、IoT端末間はBluetoothで通信する為、ケーブルレスで設置ができます。IoTによる見える化で、リサイクルバッテリー等も安心して使うことができます。

#### 遠隔水質監視システム

陸上養殖向けに、溶存酸素量と水温が24時間監視できるシステムです。他にも気温、湿度、画像データ等とも連携可能で、特に循環濾過式養殖場のような閉鎖的な養殖場においても高度な水質管理がいつでも、どこでも、スマートフォンやPCで、簡単に行うことができます。

## フードテック事業

現在食品に関する安全管理が注目され、HACCP(ハサップ)を始めとした、衛生管理が求められています。また持続可能社会の実現に向けた資源の削減等に各企業が注目し、取り組んでいます。こうした背景から、フライヤーの油を削減出来るテクノロジーを搭載した製品「揚げものGO」を開発致しました。「揚げものGO」は、油を細分化して熱伝達を向上させることができる技術を搭載した、揚げ物調理補助機です。この油の細分化技術により、使用する油の量を大幅に削減出来る点が大きな特長です。また食材本来の美味しさを最大限に引き出すと同時に、油の吸収を抑えたヘルシーな料理を提供致します。



## ARM®CPUモジュール

Arm®CPUモジュールメーカーであるToradex®社の正規代理店として、製品の販売からサポートまでを一手に行います。60種類以上のCPUモジュールを取り揃え、画像処理、AI処理、超低消費電力等、用途に合わせた製品を選定することができ、またこれらのCPUモジュールを使用したカスタム製品の開発もします。



## カスタム電源

高電圧入力、ケミコンレス等のユニークな標準電源など「CRBOX」ブランド製品の多くは信頼性の要求される産業用途に多数採用されており、全てカスタムも可能です。絶縁用途の超高精度なアイソレーションアンプ「LX210」もご評価いただいています。

高機能なカスタム電源開発はもとより、長年培ったアナログ及びマイコンを駆使した回路技術で低価格実現のため周辺回路まで含めた+αの最適化を提案します。



## 海外製高信頼電源ソリューション



### UNIVERSAL MICROELECTRONICS CO.,LTD.

各種電源及びACアダプターにおいて低価格と高信頼性を実現。カスタマイズにも対応します。電波式センサ(24GHz帯~80GHz帯)のご提案も可能です。



### COIL TECHNOLOGY CORPORATION

DC-DCコンバーターに強く、鉄道規格IRIS認証(Silver)取得により国内電源メーカーを凌ぐ品質と信頼性を確保。標準製品は、近年の部材入手難においても、16週の短納期対応を実現しています。



### HUNTKEY JAPAN 株式会社

各種電源装置(1W~250KW)、電力システム、PC電源、サーバー電源、基盤電源、ACアダプタ、チャージャー、PCケース等、広い範囲をカバーしています。



### Delta Electronics, Inc.

世界トップシェアを誇る電源のリーディングカンパニーです。各種電源、PD充電器、ACアダプタからEV充電システム、蓄電デバイス、再生可能エネルギーなど高品質な製品を提供します。

## 他社海外メーカー製品

積極的に、最先端製品を設計開発製造する海外メーカーの国内代理店契約を締結して、いち早く、お客様へ最先端製品をお届けすると共に、アドテック製品とのコラボレーションでのソリューション展開を行っています。

インダストリアルソリューションベンダー



ハイエンドストレージデバイスメーカー



エンタープライズネットワークングベンダー



グローバルネットワークングベンダー





株式会社 HPC テック

# 国際的な競争力の強化と 人々が自己実現できる 豊かな社会を目指し 最善の努力をつくします。

代表取締役社長 奥山 義弘

21世紀に入り日本を取り巻く国際情勢は目まぐるしく、大きな変動の中で産業界や大学・研究機関の役割・今後の進むべき道も大きく変わろうとしています。企業間の国際競争もそして同じ業界内での連携や競争または異業種との交流もその激しさとスピードを一層増してきています。その中において新たな技術やサービスの開発の基となる科学技術コンピュータ(HPC)やIT技術は国家や企業のよりよい未来を創造することでしょう。我々はこの激動する社会・経済の変化の中で、世界的に繋がったインターネットのように人と人との繋がりを大事にして、新しい世代を担う大学・研究機関・企業の方々の発展と地球環境の保全に貢献したいと心から願う次第です。

## 取得認証

「ISO9001：2015」(品質マネジメントシステム)

登録証番号：GIJP-0193-QC

認証範囲：HPC 製品(科学技術計算器)の  
組立て、販売及びサポート

初回認証登録日：2018年10月1日

「ISO14001：2015」(環境マネジメントシステム)

登録証番号：GIJP-0193-EC

認証範囲：HPC 製品(科学技術計算器)の  
組立て、販売及びサポート

初回認証登録日：2018年10月1日

## 会社概要

商号 株式会社HPC テック  
(英語表記 HPCTECH Corporation)  
代表取締役社長 奥山 義弘  
設立 2008年10月  
所在地 東京都中央区日本橋  
富沢町7-13 洋和ビル4階  
資本金 80,000,000円  
URL <https://www.hpctech.co.jp/>

## 主要取引先

東京大学 早稲田大学 ソニー株式会社  
京都大学 慶應義塾大学 オリンパス株式会社  
東北大学 明治薬科大学 住友電気工業株式会社  
大阪大学 慈恵医科大学 日本電信電話株式会社  
九州大学 トヨタ自動車株式会社 楽天グループ株式会社  
北海道大学 株式会社デンソー 産業技術総合研究所  
名古屋大学 日本製鉄株式会社 理化学研究所  
筑波大学 鹿島建設株式会社 海洋開発研究機構宇宙航空研究開発機構  
東京工業大学 株式会社東芝 国立遺伝学研究所 等  
広島大学 三菱電機株式会社  
横浜国立大学 TOPPAN株式会社

## 拠点

大阪営業所 大阪府大阪市淀川区西中島4-5-1  
NLC 新大阪パワービル

※敬称略、順不同

## 事業内容

### 高性能計算機の開発・製造及び販売事業

高性能科学技術計算機を必要とする大学、研究機関、企業の研究開発部門向けに、科学技術計算分野向けコンピューターの製造、販売を行っております。天気予報、地震予測、自動運転、電子機器や新素材の開発などに用いられ、ビッグデータ解析やAI(人工知能)、ディープラーニング(深層学習)といった分野にも活用されています。

デスクサイドに置けるワークステーションから大規模クラスシステム、AIやHPCでの解析を加速させるGPUを搭載した計算機等、幅広いソリューションを提供します。

#### セットアップサービスと個別検証

導入後すぐにお使いいただけるよう、OSやドライバ、クラスタ設定等を済ませてお届けしています。GPU等の最新のデバイスを搭載しても不具合の無いよう社内ラボにて検証作業を行っています。また、性能を劣化させる数ある条件を全て考慮し、現地調査も含め納得が行くまで検証を繰り返し行い、設置環境においても性能を落とさず安全にお使いいただけるようご説明をさせていただいております。

#### 様々なベンチマークテストと貸出サービス

CPU計算やGPU計算、高速ストレージ等において個別性能や新旧性能を把握するためにベンチマークテストを行い、お客様にご提供させていただいており、可能な限りお使いのアプリケーションによるベンチマークテストも個別にお受けしています。また、検証データを持ち出せない等がある場合は貸出機をご用意しています。

#### NVIDIA 認定パートナー

CPU計算やGPU計算、高速ストレージ等において個別性能や新旧性能を把握するためにベンチマークテストを行い、お客様にご提供させていただいており、可能な限りお使いのアプリケーションによるベンチマークテストも個別にお受けしています。また、検証データを持ち出せない等がある場合は貸出機をご用意しています。

##### ソリューション プロバイダー

(NVIDIA 製品、NVIDIA ベースのソリューション、NVIDIA テクノロジーに付加価値を付けて再販を行うパートナー)

##### Elite Partner

Compute, DGX AI Compute Systems, NVIDIA AI

##### Preferred Partner

Visualization

##### ソリューション インテグレーション パートナー

(NVIDIA 認定のオリジナル設計製造プラットフォームを使用して、独自のブランドのシステムを構築および販売するパートナー)

##### Elite Partner

Compute, Visualization

## 取り組み

#### 品質環境方針

ISO 認証を受けた国内の自社オフィスに製造専用ラインを持ち日々、熟練されたエンジニアが品質向上に取り組み、全ての計算機を一つ一つ手作業で生産しています。部品選定、検品、製造、エージングテスト、全ての項目を厳しくチェックし、高品質の製品をお届けします。



#### 環境への取り組み

企業活動と地球環境との調和・安全の推進を行い、環境負荷の低減及び環境マネジメント継続的改善に取り組み、環境に優しい事業活動の継続的な推進を行います。開発、購入、製造、販売プロセスなど事業のあらゆる面で効率化を推進し、環境に優しい活動を推進します。製品やサービスの品質向上を図り、省資源化や廃棄物対策の推進に努めます。環境に配慮した製品やサービスの開発に努め、お客様へ提供します。グリーン購入の推進及び、製品のコストダウンをはかり、より一層の社会貢献を目指します。

- 環境関連法規制等の順守
- 環境保全活動の継続的な推進

# Diamond pets & resort

株式会社ダイヤモンドペット&リゾート

次世代の  
サービス産業の在り方を、  
IT技術で創造する  
企業を目指します。

代表取締役社長 下津 弘享

私たちダイヤモンドペット&リゾートは過去の事業再生ノウハウと新たに旅館事業におけるノウハウを持つことで、更なるサービス事業領域の強化を図ってまいります。またAKIBAホールディングスグループの株式会社アドテック、株式会社パディネットの事業環境である、IoT分野及び通信分野(5GやIoT通信)において、この「鬼怒川 絆」を様々な研究場所として、館内のお客様への利便性・快適性の追求やそこに働く従業員のための業務効率化や労働環境改善に向けた技術開発の追求を行ってまいります。また地元密着で、IT関連の実証実験や製品販売の推進、IT技術を活用したイベント等の催し物等へのサポートなど多角的視点で、事業展開を図ってまいります。

## 取得認証・認可

### 温泉利用(浴用)許可

- ・許可番号 栃木県指令西保第3621-7号/8号/9号/10号/11号/12号/13号/14号/15号/16号/17号/18号
- ・許可年月日 2020年8月27日

### 飲食業許可

- ・許可番号 栃木県指令西保第10006242号
- ・許可年月日 2020年8月25日

### 旅館業許可

- ・許可番号 栃木県指令西保第010500015号
- ・許可年月日 2020年8月28日

### 宅地建設取引業許可

- ・免許証番号 東京都知事第111418号
- ・免許年月日 2024年9月27日

## 会社概要

商号 株式会社ダイヤモンドペット&リゾート  
(英語表記 Diamond pets & resort Corporation)  
代表取締役社長 下津 弘享  
設立 2015年11月  
所在地 東京都中央区築地2-1-17  
陽光築地ビル  
資本金 27,000,000円  
URL <https://www.diamondpets.co.jp/>

## 拠点

名称 鬼怒川 絆  
住所 栃木県日光市鬼怒川温泉大原1422-4  
電話 0288-25-7733(鬼怒川絆予約係)  
メール [info@diamondpets.co.jp](mailto:info@diamondpets.co.jp)  
施設URL <https://kizuna-kinugawa.com/>  
仲居ブログ <https://ameblo.jp/kizuna-kinugawa/>



## 事業内容

### 旅館事業

栃木県の鬼怒川温泉において、ペットと泊まれる温泉旅館、「鬼怒川 絆」の運営事業をスタートさせました。鬼怒川の自然に包まれながらペットと過ごす最高のひと時を私たち絆スタッフが最大限にサポートいたします。鬼怒川絆は、自慢の庭園を始め、会席料理、天然温泉、大切なペットと快適に過ごすことの出来る館内施設を運営し、また周辺の様々な施設との連携も進めております。

### IT事業

AKIBAホールディングスグループのノウハウを活かし、人口が減少する中で競争が激化する旅館、飲食店、小売店等BtoCビジネスのIT化、IoT化を推進する機器及びソリューション開発を行い、ビジネスの効率化、差別化推進に貢献してまいります。またペットとの暮らしのQOL向上に貢献するものとして、昨今海外を中心に開発が進む、ペットの福祉、健康等に関するIoT機器の開発、製造、輸入、販売事業も推進してまいります。

### 不動産事業

ダイヤモンドペット&リゾートの行う旅館業は、サービス産業であると同時に、装置産業であり、立地、不動産の性質が非常に重要な要素となることから不動産事業の性質を有しております。そのため、ダイヤモンドペット&リゾートは、開業にあたり、将来の事業拡大を支えるため、不動産事業を重要な事業領域として行うことといたしました。不動産事業においては、デューデリジェンス、投資、再生、プロパティマネジメント、アセットマネジメント等総合不動産事業の構築をしてまいります。

### ペット商品事業

ペットとの暮らしにおけるニーズが複雑化、多様化している中、飼い主様とペットの利便性、快適さ、健康の向上をテーマに、ペットフードや飼育用品から保険まで、あらゆる種類のペット商品に関して、市場ニーズの把握から商品の企画、製造、輸入、販売までを行う総合ペット商品事業の構築を目指してまいります。

### イベント事業

栃木県の鬼怒川温泉において、ペットと泊まれる温泉旅館、「鬼怒川 絆」の運営事業をスタートさせました。ここから地元の更なる発展に貢献することで、地元の活性化を行い、当旅館にお越しのお客様がさらに様々な過ごし方を演出できるようにしてまいります。その為に館内における催し物だけに留まらず地域との連携による様々な催し物の開催に向けた企画等を積極的に推進し、イベントの企画・運営を事業の一つとしております。





株式会社ブランテクノ

## 「コミュニケーションの架け橋を創る。」 情報通信インフラ構築を通して、 人と人を結び、豊かな社会を創っていく。

代表取締役社長 堤 誠治

「一人ひとりの品質意識で確かな信頼を」をモットーに、社会の利便性向上に貢献する。これが、ブランテクノの使命です。  
愛知県名古屋市と稲沢市に拠点を持つ当社は、東海エリア全域で移動体通信の基地局建設のマネジメントを中心に、各種情報通信インフラの施工・保守事業と、技術系アウトソーシング事業を展開しています。情報通信インフラに関わる私達の使命を果たすべく、時代の変化を先取りしながら社会とお客様のニーズにお応え続けるため、私たちは挑戦し続けます。

### 許認可番号

#### 建設業許可

愛知県知事許可(般-4)第61499号

電気通信工事業

愛知県知事許可(般-6)第61499号

土木工事業、とび・土工工事業、電気工事業、

鋼構造物工事業、舗装工事業、解体工事業

#### 労働者派遣事業

派23-302697号

#### ISO9001 認証取得

ISQA1376

## 取り組み

### 基地局工事安全管理の体制

ブランテクノは、工事担当者が基地局工事の安全管理業務を安全かつ適切に実施するため、会社の基地局工事に関する安全管理基準および安全管理手続きを定めています。

### 情報管理ポリシー

ブランテクノは、業務上取り扱う顧客などの情報資産および当社の情報資産を各種脅威から守り、企業としての社会的使命を果たすため、情報管理ポリシーとして本基本方針および情報管理規定、情報管理ガイドラインを定めています。

### ISO品質方針

ブランテクノは、製品・工事の質にこだわり、顧客要求事項を満たし、顧客満足度の向上を目指し、経営理念にある「信頼」を社員一丸となり勝ち取ります。経営理念に基づいて、我が社の品質方針を定めています。

## 会社概要

商号 株式会社ブランテクノ  
英語表記 BRANCH TECHNO Co.,Ltd  
代表取締役社長 堤 誠治  
代表取締役副社長 伊藤 忍  
設立 2006年7月  
所在地 愛知県名古屋市西区名駅3-10-17  
IT名駅ビル2号館4階  
資本金 30,000,000円  
URL <https://branch-t.co.jp/>

## 拠点

稲沢営業所 愛知県稲沢市下津南山1-7

## 主要取引先

主要顧客 ソフトバンク株式会社  
KDDI株式会社

※敬称略、順不同



## 事業内容

### 移動体通信事業

大手通信キャリアから施工管理業務を中心に工事を受注しています。設計業務から現場施工・納品まで、ワンストップでご対応いたします。ブランチテクノは、常に品質と安全を最優先に考え、厳格な品質管理と安全管理を実施しています。安心して通信インフラを利用させていただくために、最高水準の品質と安全性を確保します。

#### 1. 現地調査

- ・現地に伺い、建設前に必要な調査を行います。
- ・オーナー様との交渉や、近隣住民の方へ工事のご説明もいたします。

#### 2. 設計

- ・CADを使用して、詳細な設計図を作成します。
- ・基地局の配置や電気設計を行い、最適な設計プランを提供します。

#### 3. 施工計画

- ・施工スケジュールを作成し、資材や人員の手配を行います。
- ・施工に必要な許可や認可の取得をサポートします。

#### 4. 施工管理

- ・現場での施工を管理し、品質と安全を確保します。
- ・工程管理を行い、予定通りの完成を目指します。

#### 5. 試験・検査

- ・安定的に携帯電話を使用できるよう、各箇所の試験・調査を行います。
- ・電圧確認や光レベル測定など、施工基準に沿って一つずつ確認していきます。

#### 6. 完成図書の作成

- ・施工現場の写真と基地局建設までの一連の流れをまとめ、完成図書として収めます。

### アウトソーシング事業

大手通信キャリアや工事会社に常駐し、基地局無線機建設に伴う施工管理・工程管理・品質管理・安全管理業務などを行います。CAD以外に、独自の設計システムを使用することもございます。

#### 1. 常駐業務

- ・大手通信キャリアや工事会社に常駐し、日々の設計業務や技術サポートを提供します。

#### 2. 通信システム設計

- ・最新の技術とCADツールを駆使して、通信システムの詳細設計を行います。

#### 3. 設備設計

- ・基地局や通信インフラ設備の詳細設計を担当します。

#### 4. プロジェクト管理

- ・設計プロジェクトの進捗管理を行い、スケジュール通りに業務を遂行します。

#### 5. 技術サポート・コンサルティング

- ・技術的な問題に対する迅速な対応を行い、設計業務の円滑な遂行をサポートします。

#### 6. 品質管理

- ・設計品質の維持・向上を目指し、厳格な品質管理を実施します。
- ・設計基準や規格に準拠した高品質な成果物を提供します。